平成31・令和元年度 個人情報保護 業務報告書

(公社)東京グラフィックサービス工業会 個人情報保護委員会 委員長 清水隆司

- Ⅰ 平成31・令和元年度認定業務に関する活動状況報告について
- 1. 対象事業者:300社(令和2年3月31日現在)
- 2. 苦情の処理
- (1) 苦情受付:1件
- (2) 説明要求: 0件
- (3) 資料要求: 0件
- 3. 指導、勧告その他の措置
- (1) 指導: 0件
- (2) 勧告: 0件
- (3) その他の措置: 0件
- 4. その他の活動(情報提供等)

■報告

国の個人情報保護委員会へ毎月月次で会員事業所で起きた漏えい等事故報告を行った。

また、年度終了には総括的な報告を行った。

■研修活動

認定個人情報保護団体セミナー:令和2年2月26日に開催予定であったが新型コロナウイルス対応で延期とした。開催は予定の内容で6月以降に実施する。

予定テーマ: ①2020 年個人情報保護法 改正案の解説-国の個人情報保護委員会による説明 ②個人情報保護、情報セキュリティの 3 社による経験交流

■認定個人情報保護団体としての活動

事故報告は、3件*あり、委員会で欠格レベルの判定を行い、当該事業者へ注意文書を送付

した。当会個人情報保護委員会では欠格事項と認定し、注意文書を送付、併せて国の個人情報保護委員会へ報告した。また、月次で同委員会へ事故報告を毎月初に提出した。(平成31年4月から令和2年3月)

*封入ミス、教育機関の学生、顧客リストの漏えい事案

苦情・相談は、1 件あった。この件は個人が前年度に注文した年賀状印刷データの保存について、苦情が寄せられ、当該事業者へ連絡し、対応を促した。

■情報提供

(1) 機関誌「月刊 東京グラフィックス」への掲載(計10回)

連載企画 リスクマネジメントと個人情報保護・BCP

各号のテーマ:

4月号:情報セキュリティ10大脅威 | その1

5月号:情報セキュリティ10大脅威」その2

6月号:情報セキュリティ5カ条とセキュリティ対策自己宣言

7月号:クラウドサービス利用のポイント

9月号:「情報セキュリティ」はどこから手をつければよいのか?

10月号:経営者は何をやらなければならないのか?

11月号:個人・家庭レベルでの日常の情報セキュリティ対策

12月号:年末・年始等「長期休暇のセキュリティ注意事項|

1月号:ヒヤリハットは"対岸の火"ではない

3月号:情報セキュリティポリシーの見直しを~警視庁 サイバー対策から

(2) インターネット放送「JaGraBB」による放映

「JIS Q15001-2017年版 新JIS対応と安全管理措置について」等のセミナーを収録したものをインターネット放送「JaGraBB」による放映(無料)している。

■相談・指導体制の強化

相談・指導業務の事務局体制に変更はなかったが、個人情報保護委員会の専門委員の構成を変更した。

学識経験者で木下堯博氏(九州産業大学名誉教授)に代わり、6月より東吉彦氏(東京工芸大学准教授・工学博士)が就任した。

■個人情報保護委員会の開催

委員会(委員長・清水隆司氏): 第1回=5月21日、第2回=7月9日、第3回=9月4日、第4回=10月7日、第5回=12月9日、第6回=1月27日、第7回=3月17日に各々プライバシーマーク審査会及び個人情報保護委員会を開催した。

各回ともプライバシーマーク付与適格性認定を行い、併せて事故を起こした案件の欠格

レベルの判定、個人情報保護を巡り、法改正への対応、JIS改定に関する情報交換を行った。

また事務局では、プライバシーマーク付与に関心のある会員企業への訪問を通じ、啓発活動を行い、説明を行った。

Ⅱ. プライバシーマーク付与適格性審査活動

- ■プライバシーマーク付与適格性審査
- ●令和元年度プライバシーマーク申請事業者=67 社 (内訳:新規=5、合併=1、更新=61)。当会全体の累計申請社数は、102 社となっている。新規申請へ向け、JIS改訂も含めた会員企業へのPRと合同研修を6月から実施した(参加社:計6社)。事務局では、プライバシーマークに関心のある会員企業への訪問を通じ、啓発活動を行い、説明を行った。
- (一財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)の審査機関連絡会に参加した。

第1回 開催日:6月14日 出席者:斎藤専務理事

第2回 開催日:9月20日 出席者:斎藤専務理事。会場は札幌ガーデンパレス ※3月13日に広島市で開催予定の連絡会は中止となり、資料送付による書面会議となっ た。

審査員フォローアップセミナー 開催日:5月13日 出席者:斎藤専務理事、渡部職員、 吉野職員。会場は日本印刷会館

● (一財) 日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) による事務所立ち入り検査 (実施日: 5月8日)

JaGra に対して 2 年に 1 度の事務所立ち入り検査及び各種文書確認のための現地調査が 実施された。出席者:清水副会長、斎藤専務理事。

現地同行審査:5月14日 第一資料印刷(㈱にて 同行審査=斎藤専務理事、並木 JaGra 事務局長 ※文書検査の、事務所、現地審査の結果は、特に指摘はなかった.

- ●個人情報保護委員会カンファレンス:5月30日 ホテルオークラ 出席者:斎藤専務理 事
- ●平成 31、令和元年度上半期プライバシーマーク申請事業者=67 社 (内訳:新規=5、合併=1、更新=61) 概ね新規・更新ともに予定通りの状況で推移した。4月1日以降の実施済み現地審査及び申請事業者は以下の通り。

新規:甲文堂(文京)、立花パッケージ(新宿)、セントラル製版(新宿)、プリンテック (三多摩)、西谷印刷(文京)

合併(1社):グッドクロス(城南)

更新(61社):東京文久堂(城東)、日本ハイコム(文京)、コピーボックス(文京)、第一 資料印刷 (新宿)、会議録研究所 (千代田)、三進社 (港)、大進印刷 (文京) サンワ (千 代田)、グッドクロス(城南)、文栄社(中央)、プリコ(城東)、イナミツ印刷(港)、プ リントボーイ (中央)、小宮山印刷 (中央)、プリントパック (千代田)、プレシーズ (千 代田)、エムツークリエイト (港)、ケイスイ (文京)、倉敷印刷 (千代田)、マクビーカタ ガイ (文京)、文化ビジネスサービス (港)、日新事務器 (中央)、イステムジャパン (城 東)、アイエス(文京)、友栄写真タイプ社(城東)、青樹印刷(中央)、惠友印刷(新 宿)、ココデ印刷(文京)、平河工業社(千代田)、文伸(三多摩)、富士リプロ(千代田) EDPアシスタント(港)、オレンジ社(三多摩)、大豊印刷(新宿)、フジサービス (港)、Geoge P.Johnson (港)、東京リスマチック (千代田)、ケープリント (千代田)、創基(千代田)、菅原印刷(城東)、イステムジャパン(城東)、山櫻(中 央)、日経印刷(千代田)、勝美印刷(文京)、マトリックス・オーガナイゼーション(新 宿)、日本シーアンドシー(文京)、向陽デジタルワークス(文京)、大應(千代田)、東邦 (城南)、さとう印刷社(文京)、マステック(城東)、メディアランド(中央)、ヤマノ印 刷(文京)、マイプリント(新宿)、ハウズプラン(千代田)、大和プリント(千代田)、緑 陽社(三多摩)、プリントネット(千代田)、カネコ(新宿)、高田(三多摩)、ハピネス情 報処理サービス(千代田)

新規申請へ向け J I S 改訂も含めた会員企業への P R と合同研修を 6 月から実施した(参加社:3 社)。事務局では、プライバシーマークに関心のある会員企業と未加入企業への訪問を通じ、啓発活動を行い、説明を行った。

※斎藤専務理事が、日印産連のプライバシーマーク審査、渡部職員が J I P D E C のプライバシーマーク審査に協力した。

●令和元年度プライバシーマーク 収支関係

収入

プライバシーマーク付与事業:16,998,751円

講習会参加費:0円

支出

事業費: 17,569,325 円

(詳細は別紙)

合計:▲570,574円 以上